

人々に人気の高いスポーツや娯楽とは？：女性との関係性の視点から Ms. Amelia Lo (香港)

ジェンダーをめぐる問題は、私たちの日常生活の中に常に存在していますが、これはリラックスしてくつろぎながら楽しむスポーツや娯楽の分野においても、例外ではありません。そしてこのことは、私がかかなり前から楽しんでいるスポーツの社交ダンスにさえも当てはまるのです。

私は2年以上ワルツやタンゴ、チャチャにジャイブといったダンスを踊ってきましたが、最近になって自分がどれだけ上達したかを振り返るまで、社交ダンスのルールに疑問を抱くことは決してありませんでした。私にはルールはシンプルに思えます。つまり、ダンスパートナーの方が自分よりも経験がある場合は私がフォロー役を務め、反対に私の方が経験がある場合はリード役を務めます。ダンスホールでは、私はたいてい男性のリードに対してフォローを返すのですが、たまに新しい動きを試す時には私がイニシアティブを取ってリードし、親切なパートナーがフォローしてくれることもあります。そのため、ある女性が男性パートナーをリードしようとして、モダンジャイブのクラスを追い出されたことを知り、大変ショックを受けました。

ダンスホールにおいても人生においても、「男性が常にリードする」という決まり文句を信じている人たちがいるようです。社交ダンスの競技会でこのルールを違反した場合、そのペアは大幅な減点対象となると聞いたことがあります。おそらくこのことが根底にあるからでしょう。私たちの社会におけるジェンダーロールからの解放を求める動きに合わせて、なぜ社交ダンスも進化しないのでしょうか？また、私自身も含め、なぜ私たちは何の疑問も持たず、または異議を唱えずに、ジェンダーに関するルールを受け入れてしまいがちなのでしょうか？

社交ダンスにおいて男性がリードする理由は数多くあります。具体的には「伝統的にそうしてきたから」「女性はそれを望んでいると男性が信じているから」などです。しかし本当に女性はそれを望んでいるのでしょうか？そして、どうして男性は自分のダンスパートナーの本音を確かめることなく「そう思っている筈だ」と決めつけることができるのでしょうか？

社会では女性リーダーが増加しています。それでも、影響力のある一流の女性が厳しい批判に晒された、という数多くの事例を聞いたことがあります。その理由は、女性らしくない、適性がない、自己主張が強い、自らの信念のために立ち上がる、経済的または知的な面で成功を収めている、などというものです。そして悲しいことに、彼女たちを批判する人の中には男性と同様に女性も含まれているのです。残念ながら、ダンスホールの中だけにとどまらず、今日の現代社会においても、自分たちは全ての面において女性より優れていると信じている男性たちが存在し、なおかつ自分たちは男性なしでは全く何もできないと教えらるる女性たちがいます。また、夫婦円満を保つためには女性は夫の収入を超えてはいけな

いという人や、企業の出世階段を上る女性は結婚するのが難しくなるという人もいます。

毎日のように、成長過程にある少女たちは、相反するメッセージを聞かされて混乱しています。そのメッセージはジェンダー・ステレオタイプに根差したもので、年長者、マスメディア、あるいは同輩から発せられているものです。また「女性はそのような考えに従わなければならない」という内容と同時に、「女性は人生において全てを諦めることなく、自分を見失わずにどこまで進むことができるのか」という内容もあり、混乱をきたすのです。さらに、「他人から妬まれるのを避けるため、自分で懸命に努力して勝ち取った成果を決して人前で口にしてはいけない」と教えられることもあれば、「周囲に好かれるためには柔順さを保ち、家族の夢をかなえることを優先させて、自分の夢は犠牲にしなければならない」と教えられることもあります。

私の好きなテレビ番組で、次のようなことを言っていました。「人間の遺伝子は私たちがどうあるか、何であるかを支配する。これに対し、人間の精神は私たちが何者であるか、そしてどこまで先に進むのかを支配する。」この言葉の通り、男性と女性は身体的に異なります。しかし、私たちの身体的な状態は生まれながらにして決まっていますが、私たちがお互いを平等に扱うかどうかは、私たち自身が決めることなのです。ジェンダー・ステレオタイプは常に存在します。そこで世の男性に尋ねたいことがあります。あなたは女性を恐れるが故に、姉妹、妻、友人が自ら望む職業や趣味を見つけることを断念させますか？それとも、彼女たちがジェンダー・ステレオタイプを打ち破り、潜在能力を発揮して最大の成功を収められるようサポートしますか？一方で、世の女性に対しても質問があります。あなたは自分のジェンダーに対する誹謗中傷や攻撃によって、自らの自尊心が蝕まれ、自分の力で勝ち取った成功が駄目になるのを黙って見過ごすのですか？それとも、毅然とした態度で自分が努力してここまで辿り着いたということにプライドを抱き、誇りを持ってその成果を祝い、また新たな冒険への一步を踏み出しますか？あなたが日々行う選択が、将来の幸福と成功とを左右するのです。そして、親愛なる読者の皆さん、あなたには選ぶ力があるのです。